

平成 29 年度決算に係る

定期監査
決算審査
調書

平成 30 年 7 月

元気づくり総本部元気づくり推進局女性活躍推進課

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1 頁
3	組織及び業務調べ	1 頁
4	職員の定員、現員調べ	1 頁
5	役付職員の調べ	1 頁
6	主な事業に関する調べ	2 頁
7	決算調書（総括表）	7 頁
8	事業別実施状況調べ	8 頁
9	予備費の充用調べ	10 頁
10	繰越関係調べ	10 頁
	(1) 継続費通次繰越調べ	
	(2) 繰越明許費調べ	
	(3) 事故繰越調べ	
11	収入証紙取扱額調べ	10 頁
12	収入事務処理状況調べ	11 頁
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 寄付金	
	(6) 諸収入	
	(7) 現金の取扱状況	
13	税外収入未済額調べ	11 頁
14	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	11 頁
15	税外収入不納欠損額調べ	12 頁
16	債務負担行為の状況調べ	12 頁
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	12 頁
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(2-2) 補助金（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
	(4-2) 委託料（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	
18	工事請負費調べ	15 頁
18-2	工事請負費調べ（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	15 頁
19	財産に関する調べ	16 頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
20	財産の貸付及び使用許可調べ	16 頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの）	

21	借受不動産明細調べ	16 頁
22	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	16 頁
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
23	寄附物件の受納状況調べ	16 頁
24	備品の処分状況調べ	16 頁
25	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	16 頁
	(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	
	(2) 物品の照合	
26	貸付金等状況調べ	16 頁
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
○	意見、要望等	16 頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

- (1) 指摘事項 該当なし
- (2) 監査意見 該当なし
- (3) 決算審査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況

該当なし

3 組織及び業務調べ

課 名	係（担当）名	課 の 主 な 所 掌 事 務
女性活躍推進課	企画担当	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画社会の実現のための施策の企画、連絡調整及び推進に関する事。 ・女性の職業生活における活躍の推進に関する施策の企画、連絡調整及び推進に関する事。 ・男女共同参画センターに関する事(人権局人権・同和対策課と共管)。

4 職員の定員、現員調べ

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		合計		備 考
	30.4.1 現在	29.4.1 現在	30.4.1 現在	29.4.1 現在	30.4.1 現在	29.4.1 現在	30.4.1 現在	29.4.1 現在	
定 員	7	7	—	—	—	—	7	7	
現 員	(2) 7	(2) 7	() —	() —	() —	() —	(2) 7	(2) 7	派遣元：島根県 派遣先：島根県
過不足(Δ)	0	0	—	—	—	—	0	0	
臨時職員	—	—	—	—	—	—	—	—	
非常勤職員	4	4	—	—	—	—	4	4	一般事務 1 男女共同参画コーディネーター 1 女性活躍企業推進員 2

5 役付職員の調べ

(平成30年7月1日現在)

職 名	氏 名	在 職 期 間		備 考
		年	月	
参事監	榎原 由文		3	派遣元 島根県
参事監	中川 善博		3	派遣先 島根県
課長	藤田 博美	1	3	
課長補佐	松本 俊介	2	3	(3年3月)

6 主な事業に関する調べ

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
男女共同参画推進企業認定事業	10,132		12	10,120
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	2人々の絆が結ばれた鳥取のまちに住む (1) 出会い・子育て 子育て・介護など、家庭と仕事が両立できる環境づくり			
(概要)				
ア 目的及び事業の実施状況				
(ア) 目的				
男女ともに働きやすく能力が発揮できる職場環境づくりに積極的に取り組む企業を「鳥取県男女共同参画推進企業」として認定しその取組を広く紹介することで、県内企業における男女共同参画の普及推進を図る。				
(イ) 事業の実施状況				
①認定状況等				
・認定委員会の開催 4回(委員5名)				
・認定企業数 新規46社(累計687社)				
②就業規則整備支援コンサルタント派遣事業				
認定申請に当たり、中小企業にとって特に負担感の大きい就業規則等の整備を促進するため、社会保険労務士を全額県負担で派遣し、改正事務を支援した。(委託先：鳥取県社会保険労務士会)				
・派遣実績 24社(新規作成または全面改正10社、一部改正14社)				
イ 平成29年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点				
特に認定数の少ない業種を中心に企業への説明や訪問活動を行い、あらゆる業種において男女ともに働きやすい職場環境づくりが進むよう普及に努めた。中でも農業分野は農林水産部と連携し、人材確保や働き方改革の視点からも男女共同参画の普及促進を図り、就業規則整備支援等に取り組んだ。				
ウ 成果及び効果				
・女性活躍企業推進員を平成26年度に1名、平成27年度にさらに1名増員し体制を強化したことにより、認定企業数が順調に伸びている。				
(認定企業数：H25年度11社、H26年度48社、H27年度53社、H28年度55社、H29年度46社)				
エ 課題				
市町村、経済団体等関係機関との連携を密にし、引き続き県下全域の企業へ効果的に働きかけを行う必要がある。				

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
女性活躍トップランナー事業	4,529		4,529	
鳥取元気プロジェクト	I 人を元気に ⑥女性が輝く企業への支援で女性活躍企業を200社に			
元気づくり総合戦略	3 幸せを感じながら鳥取の時を楽しむ (2) 働く場 自らの能力が発揮できる働き方改革の実現			
(概要)				
ア 目的及び事業の実施状況				
(ア) 目的				
女性の登用や積極採用など女性活躍に積極的に取り組む企業を、輝く女性活躍パワーアップ企業として登録し、女性活躍の取組を支援することで、県内企業における女性活躍を推進する。				
※輝く女性活躍パワーアップ企業				
男女共同参画推進企業のうち、女性活躍のための自主宣言・行動計画を策定し、人材育成や環境整備に取り組む企業				
(イ) 事業の実施状況				
①登録企業数 新規55社(累計141社)				
②女性活躍職場づくり助成金等事業 (※県経営者協会経由の間接補助)				
輝く女性活躍パワーアップ企業の実施する女性活躍推進の取組等を支援するため助成金等を支給した。				
区分		内容		交付件数
女性活躍のための企業支援補助金		企業が策定する行動計画に掲げた取組に要する経費(セミナー受講経費、資格取得経費等)の一部を補助(補助率:1/2、上限10万円)		7件
環境整備支援助成金		女性の就業促進を図るための職場環境整備(更衣室、女性専用トイレ等)に要する経費の一部を補助(補助率:1/2、上限50万円)		8件
育児休業復帰支援助成金		女性の育児休業期間中の代替職員を復帰後も引き続き雇用する経費を助成(月額10万円、最長3か月)		1件
イ 平成29年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点				
特になし				
ウ 成果及び効果				
・H30年度末200社の目標達成に向け、新たに55社を輝く女性活躍パワーアップ企業として登録することができた。(累計:141社)				
・企業において女性活躍のための企業支援補助金を活用し女性従業員の人材育成に取り組んでいただくなど、企業における女性活躍を推進することができた。				
エ 課題				
H30年度末200社の目標達成に向け、引き続き登録制度や助成金を企業へPRし、登録を押し進める必要がある。				

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
イクボス・ファミボス推進事業	4,165			4,165
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	2人々の絆が結ばれた鳥取のまちに住む (2)人財とっとり 女性、高齢者、障がい者など多様な主体が輝く地域づくり			
(概要)				
ア 目的及び事業の実施状況				
(ア) 目的				
<p>広がりを見せるイクボスの取組を深化させ、介護しながら働き続けられる職場環境づくりを実践するリーダー「ファミボス」を増やすため、経済団体等と連携しながら普及啓発や優良事例の紹介などに取組む。</p> <p>※イクボス・ファミボス 長時間労働の削減、柔軟な働き方の推進などの働き方改革を通じて、部下と自らの家族や地域を大切にワーク・ライフ・バランスを実践するリーダー</p>				
(イ) 事業の実施状況				
(1) イクボス・ファミボストップセミナー				
<p>企業の人材確保や持続的な経営につながる重要な投資として取り組んでいただけるようイクボス・ファミボスの実践ノウハウについてトップセミナーを開催した。</p> <p>【開催日・場所】平成29年7月25日・ホテルモナーク鳥取 【内容】社員一人ひとりの能力を最大化するイクボス・ファミボスの実践ノウハウについての講演 【講師】渥美 由喜 氏 (内閣府地域働き方改革支援チーム委員) 【対象】県内企業の経営者、管理職等 【参加人数】約120名</p>				
(2) 企業の優良取組事例表彰				
<p>イクボス・ファミボスの取組を普及するため、イクボス・ファミボス宣言を実施している企業の中からその取組が特に優れている企業5社を選定し、表彰を行った。</p> <p>【対象企業数】380社 【表彰企業】(株)鳥取銀行、ホンダ山陰中央(株)、(株)みたこ土建、社会医療法人明和会医療福祉センター、学校法人米子自動車学校 【表彰日】平成30年3月28日</p>				
(3) イクボス・ファミボス普及推進委員会				
<p>官民でつくる女性活躍の推進母体「女星活躍とっとり会議」のコアメンバーで「イクボス・ファミボス普及推進委員会」を立ち上げ、県内企業経営者等との意見交換会やPRを実施し、イクボス・ファミボスの普及を促進した。</p> <p>【意見交換会】米子市女性経営者、土木施工管理技士女性部、連合鳥取女性委員会ほか 【PR】日本海新聞に積極的に取り組む企業3社を掲載 (H30.2.19)</p>				
イ 平成29年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点				
<p>これまで従業員のワーク・ライフ・バランスを応援するボスであるイクボスを推進してきたが、介護と仕事の両立は今後ますます重要となってくる課題であることから、イクボスを深化させ、介護と仕事の両立も応援するボス“ファミボス”として周知、PRした。</p>				
ウ 成果及び効果				
<p>・官民連携してイクボス・ファミボスの拡大に取り組んだ結果、イクボス・ファミボス宣言企業は380社となり、県内企業の家庭と仕事の両立の取組は着実に広がっている。</p>				
エ 課題				
<p>イクボス・ファミボス宣言企業数は順調に伸びてきているが、目標達成に向けて引き続き普及を進めるとともに、実践に繋がっていくよう関係団体等と連携してトップへの継続した働きかけを進める必要がある。</p>				

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
地域における女性活躍推進事業	5,726	4,580		1,146
鳥取元気プロジェクト	-			
元気づくり総合戦略	2人々の絆が結ばれた鳥取のまちに住む (2)人財とっとり 女性、高齢者、障がい者など多様な主体が輝く地域づくり			
(概要)				
ア 目的及び事業の実施状況				
(ア) 目的				
県内企業における女性活躍を推進するため、女性活躍の機運醸成、女性活躍に取り組むこと の有用性や優良取組事例の紹介などにより、働く場において女性が能力発揮できる環境づくりを推 進する。				
(イ) 事業の実施状況				
(1) 女性活躍サミットinとっとり				
先進的な取組を行っている企業や官民連携組織の実践事例などを共有し、女性活躍の動きを一層加速 化させるため、「女性活躍サミットinとっとり」を開催した。				
【場所】 倉吉未来中心、倉吉交流プラザ				
【開催日】 平成29年8月18日(金)～19日(土)				
【プログラム】 1日目 特別講演、パネルディスカッション 2日目 分科会				
【対象】 県内企業、女性従業員、経済団体等				
【参加人数】 258名				
(2) 女性活躍を推進する企業トップのメッセージ発信				
経営者として女性活躍やイクボス・ファミボスに取り組む決意表明や企業の特徴的な取組・効 果の紹介、従業員へのメッセージなどを動画により発信した。				
【メッセージ】 県内企業等47社のトップ				
(3) 女性活躍先進モデル企業と連携したセミナー開催				
自らが女性活躍の優れた取り組みを実践するとともに他企業の女性活躍の取組を後 押しする「女性活躍先進モデル企業」と連携し、県内企業の女性活躍の取組を推進す るセミナーを開催した。				
①女性経営者懇談会				
【場所】 ホテルモナーク鳥取				
【開催日】 平成29年12月6日				
【内容】 女性起業家による講演、企業の取組事例紹介				
【対象】 女性経営者・役員、女性管理職				
【参加人数】 28名				
②女性リーダー育成セミナー				
【場所】 ホテルセントパレス倉吉				
【開催日】 平成30年2月26日				
【内容】 女性のスキルアップ研修、県内ロールモデルとの交流会				
【対象】 将来管理的地位での活躍を目指す女性従業員等				
【参加人数】 40名				
イ 平成29年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点				
特になし				
ウ 成果及び効果				
女性活躍の機運は高まっており、女性活躍、ワーク・ライフ・バランスの向上に 取り組む企業は年々増加している。				
(輝く女性活躍パワーアップ企業141社、イクボス・ファミボス宣言企業380社)				
エ 課題				
女性活躍を推進するため、気運醸成や企業トップの意識改革、女性のスキルアップ支援など、引き続 き様々な施策を展開していく必要がある。				

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
託児機能付きサテライトオフィス推進事業	13,725	6,862		6,863
鳥取元気プロジェクト	-			
元気づくり総合戦略	2人々の絆が結ばれた鳥取のまちに住む (1) 出会い・子育て 子育て・介護など家庭と仕事が両立できる環境づくり			
(概要)				
ア 目的及び事業の実施状況				
(ア) 目的				
多様で柔軟な働き方の導入を促進するため、県内企業における在宅勤務・テレワーク制度といった子育て期の女性従業員などが子どもを預けて勤務することができる「託児機能付きサテライトオフィス」を試行的に設置、運用し、県内企業の多様で柔軟な働き方の導入を促進する。				
(イ) 事業の実施状況				
(1) 託児機能付きサテライトオフィスの設置・運営				
託児機能付きサテライトオフィスを鳥取市（H29.6.1）及び米子市（H29.10.24）に設置し、県内企業にテレワーク試行の場を提供した。				
【サテライトオフィスの概要】				
（鳥取）場所：鳥取市栄町401本通ビル（2階テレワークスペース、4階託児スペース） 運営時間：平日8:30～17:00				
（米子）場所：米子市昭和町55-3（3階テレワークスペース、託児スペース） 運営時間：平日8:30～17:30				
稼働状況：鳥取、米子ともに5室のうち2～3室が稼働。（利用企業数9社）				
(2) テレワークセミナーの開催				
テレワークセミナーを開催し、在宅勤務等テレワーク導入のメリットや実例等を県内企業に紹介した。				
日にち：平成30年3月30日（金） 場所：ホテルモナーク鳥取 内容：県内企業のニーズを踏まえた実例紹介等 参加人数：31名				
(3) テレワーク等多様で柔軟な働き方実例の発信				
フレックスタイムやテレワーク制度など多様で柔軟な働き方を取り入れ、働きやすい職場環境づくりに取り組んでいる企業2社の実例を地元情報誌で発信し、県内企業における取組を促進した。				
掲載誌：山陰経済ウイークリー 平成30年2月20日号				
イ 平成29年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 特になし				
ウ 成果及び効果				
・多様で柔軟な働き方の必要性をPRすることで企業においてもその重要性が認識されてきており、9社がサテライトオフィスを利用するなどテレワークなど多様で柔軟な働き方導入の検討につながっている。				
エ 課題				
県内企業にテレワークなどの多様で柔軟な働き方を導入していただけるよう、労務管理上、セキュリティ上の懸念等に対応する相談体制を整えるほか、優良事例を発信するなど、引き続き普及に努めていく必要がある。				

7 決算調書

一般会計（歳入）

（単位：円）

区分	科目	予算額			現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	備考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越財源充当額						
歳入	総務費国庫補助金	12,821,000	11,448,000	0	24,269,000	13,155,000	13,155,000	0	0	
	鳥取県元気づくり推進基金繰入金	10,270,000	△4,810,000	0	5,460,000	4,529,155	4,529,155	0	0	
	雑入	227,000	0	0	227,000	173,463	173,463	0	0	
	合計	23,318,000	6,638,000	0	29,956,000	17,857,618	17,857,618	0	0	

一般会計（歳出）

（単位：円）

区分	科目	予算額			現額	決算額	決算額の内訳		翌年度繰越額	差引増減額	備考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額			本庁	出納機関			
歳出	一般管理費	0	0	0	117,820	117,820	117,820	0	0		
	企画総務費	103,179,000	17,541,000	0	120,720,000	90,783,956	50,210,172	40,573,784	20,000,000	9,936,044	
	合計	103,179,000	17,541,000	0	120,837,820	90,901,776	50,327,992	40,573,784	20,000,000	9,936,044	

8 事業別実施状況調べ

(単位：円)

事業名	当初予算額	補正予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果・不用額
所管替え配当分 (一般管理費) 赴任旅費	117,820	0	117,820	0	0	平成30年4月1日付け人事異動に係る赴任旅費
目 計	117,820	0	117,820	0	0	
(企画総務費) (主) 男女共同 参画推進企業 認定事業	11,245,000	△583,000	10,131,557	0	530,443	主な事業に関する調べのとおり
(主) 女性活躍 トップランナ ー事業	10,270,000	△4,810,000	4,529,155	0	930,845	主な事業に関する調べのとおり
(主) イクボス ・ファミボス推 進事業	2,620,000	2,000,000	4,165,138	0	454,862	主な事業に関する調べのとおり
(主) 地域にお ける女性活躍 推進事業	9,411,000	△1,874,000	5,725,571	0	1,811,429	主な事業に関する調べのとおり
(主) 託児機能 付きサテライ トオフィス推 進事業	10,589,000	21,270,000	13,725,220	15,378,000	2,755,780	主な事業に関する調べのとおり
男女共同参 画社会づく り推進事業	5,512,000	△278,000	5,030,877	0	203,123	<p>男女共同参画社会実現のため、平成12年12月に制定された鳥取県男女共同参画推進条例に基づいて、関係部局や関係機関と連携、関係団体との意見交換等により男女共同参画行政を推進した。</p> <p>○関係機関との連携 男女共同参画施策を総合的に実施するため、関係部局や関係機関との連携を図った。</p> <p>①鳥取県男女共同参画行政推進会議(1回) 座長：副知事、構成メンバー：部局長、教育長、病院事業管理者、警察本部長</p> <p>②女星活躍とっとり会議(1回)(経済団体、労働団体、高等教育機関、行政)</p> <p>○女性活躍キャラバン隊(39回) 企業、団体等と意見交換を実施した。</p> <p>○鳥取県男女共同参画推進条例に基づく資料作成・公表</p> <p>①鳥取県男女共同参画白書の作成 ②鳥取県男女共同参画マップの作成</p>
鳥取県男女 共同参画審 議会運営費	854,000	△202,000	450,000	0	202,000	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画計画策定など重要事項を審議するために設置 ・委員：20名(女性11名、男性9名)(不要となった理由)開催実績が見込みを下回ったため

事業名	当初予算額	補正予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果・不用額
イクボス・ファミボス実践支援事業	0	825,000	266,364	0	558,636	(不要となった理由) コーディネーター派遣実績が見込みを下回ったため イクボス・ファミボスが、従業員を介護離職させない職場環境づくりを進めるうえで必要となる、実態把握・リスク認識、相談、実態に即した就業条件・支援の仕組みづくり、を総合的にサポートし、家庭と仕事を両立しやすい職場環境づくりを推進した。 ○チェックシートの制作・配布 従業員の現在及び将来における介護リスク等の把握するための「介護と仕事の両立チェックシート」を作成、鳥取県男女共同参画推進企業を中心に配布。 ○事業所へのアドバイスの実施 介護等と仕事の両立の推進に向けた取組を行う県内の企業に対し、介護等支援コーディネーターを派遣して介護と仕事の両立のための公的介護サービス等の情報提供等を実施。
大学との連携による女性の活躍推進事業	398,000	△268,000	130,000	0	0	明治大学、鳥取大学と連携し、男女共同参画について考え、新たな気づきや知識を提供する公開講座を開催した。 ・実施時期 11月 ・実施回数 1回(東部)
ストレスオフ環境拡大事業	6,804,000	△1,141,000	5,542,110	0	120,890	平成28年度に民間企業が実施した調査(以下「当初調査」という。)により、鳥取県が女性のストレス指数の低い「ストレスオフ県」第1位を獲得したことを活かし、女性がストレスオフの暮らしを実現できる社会に向けて以下のとおり取り組みを行った。 ○ストレスオフ情報発信事業【配当替】とっとり暮らし支援課で執行 鳥取県のストレスオフ環境を全国誌にてPR ○介護ストレスオフ事業 同じ悩みを抱えている介護中の女性同士が集まり、悩みなどを共有する女子会を開催。 【実施時期】10月(東部、中部、西部の3会場) 【内容】在宅介護のための勉強会、ストレス発散法、女子会フリートーク等 【参加者】22名 ○ストレスオフ活動拡大事業補助金 女性がストレスオフの暮らしを実現できる社会を推進するため、ストレスオフにつながる活動に取り組む民間団体等を支援した。 【対象】県内に事業所又は活動拠点を有する団体等 【助成額等】補助率10/10 上限20万 【補助事業数】5事業 ＜補助事業例：介護のストレスオフ＞ ・認知症の家族を介護する女性が、専門家から正しい知識や情報を得ることにより介護の悩みを解消するため、講演会を開催した。また、同じ立場の者同士で日常の介護の悩みを相談し合うことでストレスを解消するため、意見交換の場を設けた。
女性リーダー育成・ロールモデル発信事業	0	4,622,000	0	4,622,000	0	県内で活躍する女性を広く紹介するほか、女性のスキルアップ研修を開催
男女共同参画普及啓発事業	5,818,000	△350,000	4,775,833	0	692,167	男女共同参画センター実施事業
男女共同参画センター運営費	38,513,000	△1,670,000	36,022,131	0	820,869	同上
男女共同参画推進員設置費	1,145,000	0	290,000	0	855,000	同上 (不要となった理由) 活動実績が見込みを下回ったため
目計	103,179,000	17,541,000	90,783,956	20,000,000	9,936,044	
合計	103,296,820	17,541,000	90,901,776	20,000,000	9,936,044	

9 予備費の充用調べ 該当なし

10 繰越関係調べ

(1) 継続費遞次繰越調べ 該当なし

(2) 繰越明許費調べ

(単位：円)

科目	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳				繰越理由	
				既収入特定財源		未収入特定財源			一般財源
				科目	金額	科目	金額		
企画総務費	託児機能付 きサテライ トオファイ ス 推進事業	31,859,000	15,378,000			企画総務 費補助金	7,689,000	7,689,000	国補正により行う事業に ついて、年度内の事業完 了が困難なため。
	女性リ一ダ 一育成・ロ 一ルモデル 発信事業費	4,622,000	4,622,000			企画総務 費補助金	2,311,000	2,311,000	国補正により行う事業に ついて、年度内の事業完 了が困難なため。
合計		36,481,000	20,000,000				10,000,000	10,000,000	

(3) 事故繰越調べ 該当なし

11 収入証紙取扱額調べ 該当なし

- 1 2 収入事務処理状況調べ
 (1) 分担金及び負担金 該当なし
 (2) 使用料 該当なし
 (3) 手数料 該当なし
 (4) 財産収入 該当なし
 (5) 寄付金 該当なし
 (6) 諸収入

(単位：円)

目	収入科		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	目							
雑入	雑入	非常勤職員雇用保険料	36	17,821	17,821	0	0		
	本庁執行分計(目)		36	17,821	17,821	0	0		
	出納機関執行分計(目)			155,642	155,642	0	0		
	目計			173,463	173,463	0	0		
	合計			173,463	173,463	0	0		

(7) 現金の取扱状況 該当なし

1 3 税外収入未済額調べ 該当なし

1 4 未収金回収促進のための取組状況調べ 該当なし

1 5 税外収入不納欠損額調べ 該当なし

1 6 債務負担行為の状況調べ 該当なし

1 7 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ
(1) 負担金

(単位：円)

予算科目 (目)	予算額	区分	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令等 (規約、要領等を含む)	備考
(企画総務費)									
新規以外のもの							0		
本庁執行分計							0		
出納機関執行分計							1,942,270		男女共同参画セン ター
目計							1,942,270		
合計							1,942,270		

(2) 補助金

予算科目 (企画総務費)

① 国 補 分 該 当 な し

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交 付 先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備 考
				交付申請 年月日	完 了 年月日	検 査 年月日	概算払 精算払 の別	支 出 年月日	金 額	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現 地 調 査 年月日				
女性活躍職場づくり助成金等事業 (平成28年度)	鳥取県経営者協会	全 部	補助金、報酬、需用費、 役務費、旅費 (補助率:10/10)) 4,529,155	—	H29. 4. 24	H30. 4. 1 1	概算払 戻入 戻入	H29. 5. 19	5,769,000	
				(H29. 4. 20) H30. 3. 5	H30. 3. 30	H30. 4. 1 0		H30. 3. 19	△1,023,000	
輝く女性活躍パワーアップ企業が実施する女性活躍推進の取組に係る経費の一部を助成				(H29. 4. 24) H30. 3. 8	H30. 4. 4	—		H30. 4. 17	△216,845	
ストレスオフ活動拡大事業補助金 (平成28年度)	森の小鳥ほか4件	全 部	報償費、旅費、需用費、 役務費、使用料及び賃借料等 (補助率:10/10))765,290	—	—	H29. 12. 1外	精算払	H29. 12. 21外	765,290	
女性のストレスオフにつながる活動に要する経費の一部を補助				H29. 5. 13外	—	H29. 11. 28外		H29. 6. 26	H29. 11. 12外	
他の地方公共団体のみに交付するもので交付決定額(変更後)が3,000万円未満のもの										
本庁執行分計									5,294,445	
出納機関執行分計									1,620,441	
単 県 分 計									6,914,886	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の()書きは補助金相当額である。									

(2-2) 補助金 (他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) 該当なし

(3) 交付金 該当なし

(4) 委託料

(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完了 年月日 履行検 査年月 日	支出の状況			備考
				予定価格	契約 年月日 契約額	契約 期間			支出 区分	支出 年月日	金額	
企画総務費	国 補	託児機能 付きサテ ライトオ プイス推 進事業	鳥取本通 商店街振 興組合	10,000,000	(H29.5.9) 9,997,000	H29.5.9 ～ H30.3.31	H29.5.1 (免除)	H30.3. 30	概	H29.5.30	4,998,500	受託者以 外では行 うべきな い業務を 委託す るため 新規
					(H30.2.9) 9,288,160	H29.5.9 ～ H30.3.31	随	H30.3. 30	精	H30.4.6	3,472,329	
企画総務費	国 補	託児機能 付きサテ ライトオ プイス推 進事業	白鳥ケア サービス 株式会社	9,000,000	(H29.9.22) 8,958,600	H29.9.22 ～ H30.3.31	H29.9.22 (免除)	H30.3. 30	概	H29.10.19	4,479,300	プロポー ザルによ る随契 新規
					(H30.2.9) 6,891,480	H29.9.22 ～ H30.3.31	随	H30.3. 30	精	H30.4.6	649,826	
企画総務費	国 補	女性活躍 に取り組 む企業ト ップのメ ッセー 動画	株式会社 山陰ビデ オシステ ム	2,177,280	(H29.9.27) 1,717,200	H29.9.27 ～ H30.3.20	H29.9.20 (免除)	H30.3. 20	精	H30.4.11	1,816,560	新規
					(H30.3.1) 1,816,560	H29.9.27 ～ H30.3.27	一般	H30.3. 26				
企画総務費	単 県	就業規則 整備支援 コンサル タート派 遣業務	鳥取県社 会保険労 務士会	2,550,000	(H29.4.1) 2,550,000	H29.4.1 ～ H30.3.31	省略 (免除)	H30.3. 26	概	H29.5.22	750,000	受託者以 外では行 うべきな い業務を 委託す るため
							随	H30.4. 2	概	H30.1.17	1,200,000	
									概	H30.3.22	500,000	
									戻入	H30.4.18	△191,920	

企画総務費	単 県	介護ストレス オファ支 援事業 (介護 ストレ スオ フ女 子会 画・ 開 催 等 業 務)	株式会社 エム アド エム ド ット コー	1,738,000	(H29.7.19) 1,737,720 ()	H29.7.19 ～ H30.1.31	H29.7.11 (免除) 随	H30.1.31	H30.3.2	1,737,720	プロ ボ ー ザ ル 審 査 会 を 実 施 し 、 委 託 先 を 決 定 新 規
企画総務費	単 県	雑誌「stea dy.」タイ アップイ ベント (モニ ター ア ー 業 務)								3,030,000	と つ と り 暮 ら し 支 援 課 へ 配 当 替 え
上記の外、契約額 が250万円未満の もの										7,363,553	
本庁執行分計										29,805,868	
出納機関執行分計										2,893,462	
目計										32,699,330	
合計										32,699,330	

(4-2) 委託料 (他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) 該当なし

18 工事請負費調べ 該当なし

18-2 工事請負費調べ (他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) 該当なし

19 財産に関する調べ

(1) 公有財産 該当なし

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成30年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		受 入 額	払 出 額		
郵便切手及び郵便はがき	5,966円	8,120円	8,474円	5,612円	
収入印紙					
収入証紙					
タクシークーポン券					
鉄道バスプリペイドカード					
合 計	5,966円	8,120円	8,474円	5,612円	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成30年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末未使用枚数
	購 入 枚 数	使用枚数及び金額	
35枚	0枚	16枚 75,600円	19枚

(3) 基金 該当なし

(4) 債権 該当なし

20 財産の貸付及び使用許可調べ 該当なし

21 借受不動産明細調べ 該当なし

22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ 該当なし

23 寄付物件の受納状況調べ 該当なし

24 備品の処分状況調べ 該当なし

25 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ 該当なし

(2) 物品の照合

照合年月日	現物確認できなかった物品	現物が確認できなかった物品名	個 数
平成29年6月29日	・有 ・無		

26 貸付金等状況調べ 該当なし

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等 該当なし

(2) 監査委員事務局に対する要望等 該当なし